

**【人生の添乗員 (R)】からのワンポイントメッセージ**

**貯蓄の準備をする3つのポイント**

発行者：牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和

牧野FP事務所 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

**<第388号の目次>**

■ 今週のテーマ

**貯蓄の準備をする3つのポイント**

■ 「人生の添乗員 (R)」からのワンポイントメッセージ

■ 「人生の添乗員 (R)」牧野寿和のプロフィール

■ 編集後記

それでは、

今週のテーマからはじめます。

\*\*\*\*\*

■ 今週のテーマ

**貯蓄の準備をする3つのポイント**

\*\*\*\*\*

私も、何度なく、  
例えば、住宅購入の頭金を貯めるために、  
貯蓄をする。

といったように、

目的を持って貯蓄をすることをお勧めしています。

ところが、私のところに相談にみえる方のなかには、

貯蓄の必要性は理解できるが、具体的に、どのようにお金を貯めたら良いのか？

という相談もあります。

そこで今回は、まずは、貯蓄の準備をするポイントを3つ、お伝えいたします。

---

#### ポイント1. 貯める目的を決める

---

最初に、お金を貯める目的を決めます。

お金を貯める目的がないと、

この後、ポイント2, 3でお話しする通りに、お金を貯めようとしても、

何らかのはずみで、いわゆる衝動買いをしてしまい、

今まで貯めたお金が、なくなってしまうかもしれません。

そうならないためにも、目的を持って、お金を貯めることは必要です。

具体的な貯める目的は、その家族の構成人員や家計の状況によって、違ってきます。

将来、現在の給与や所得で、  
一度に、支払うことができないような、  
多額のまとまったお金が必要となる、

- ・住宅を購入する時の頭金のため
- ・子どもの大学入試の費用
- ・起業するため

また、現役の間に貯めておかないと、  
リタイアしてから、  
用立てすることのできない、  
老後の生活費など、

それに、  
その家庭に将来必要となることがわかっている  
まとまったお金などが、

貯める目的です。

今は、将来何にお金が必要か、

また、将来老後の生活費などに、  
お金が必要なことはわかっているが、

目的を持って、  
お金を貯めたことのない、

という方は、

来年の夏に、  
休暇を取って温泉に旅行する。

そのために、  
毎月お金を貯める。

といったような、

まずは、旅行など身近な、  
まとまったお金が必要なことで、

お金を貯める習慣を作っても良いでしょう。

---

## ポイント2. 貯める金額と期間を決める

---

次に、毎月貯める金額と期間を決めます。

例えば、  
住宅購入の頭金を貯めるのであれば、

住宅の購入時期と頭金の金額を決めます。

今から3年後、頭金の額は、  
500万円とするのであれば、

単純に、3年=36カ月  
 $500 \text{万円} \div 36 = \text{約} 13 \text{万} 9 \text{千円}$ 、

毎月、そのお金を家計的に、  
貯めるのが可能であれば、  
貯めることを実行します。

また、毎月約13万9千円貯めていくのは、  
家計的に厳しいのであれば、

貯める期間を5年間として、  
 $500 \text{万円} \div 60 \text{カ月} = \text{約} 8 \text{万} 3 \text{千円}$ 、

貯める期間を10年間とするならば、  
 $500 \text{万円} \div 120 \text{カ月} = \text{約} 4 \text{万} 2 \text{千円}$ 、

といったように、  
シミュレーションをしてみることも必要でしょう。

なお、お子さんがみえれば、  
その子の大学入試費用などの貯蓄、

といった、同時に複数の目的のために、

お金を貯めることが必要になる場合もあり、  
その期間中の家計収支の推移を  
把握しておくことも大切です。

---

### ポイント3. 貯める方法

---

最後に貯める方法です。

貯める方法は、  
貯める期間とその方の考え方にもよります。

住宅購入の頭金のように、  
貯める期間が比較的短い場合は、

お金を貯めながら運用することは、  
現在の市場金利で無理とってよいでしょう。

従って、  
銀行の定期預金や  
元本保証のある個人向け国債で、  
積み立てていくことになります。

また、子どもの教育資金など、  
十数年間貯めていく場合は、

やはり、銀行の定期預金や  
元本保証のある個人向け国債、

それに加えて、  
学資や子ども保険といわれる、  
貯蓄型の保険商品の活用ができます。

また、保険商品であれば、  
親が死亡保険に加入して、  
子どもにお金があるときに、  
一部解約できる商品を探しても良いでしょう。

それに、老後の生活資金のためであれば、  
貯める期間が長期になりますので、

銀行の定期預金や  
元本保証のある個人向け国債、  
保険商品の個人年金、

加えて、  
元本保証のない、  
個別株式や投資信託で運用することも

考えることができます。

ただ、  
元本が保証されていない商品で運用することは、  
その商品で運用すること自体、  
人によっては、ストレスになることもあり、

必ずしもお勧めはできません。

また、毎月貯めるお金は、

毎月、定期的に銀行口座から、  
引き落とすなどして、

必ず貯めるお金にまわる、  
生活費などが足りなくなった時などに、  
このお金に容易に手を付けないように、  
工夫もしておきます。

---

家計は苦しくなっても慣れる

---

今までお金を貯める習慣がなかった家庭で、

お金を貯めるようになると、

無駄な失費（しっぴ）は無くなったといわれます。

また、我慢する生活になった。  
といわれる方もいます。

それが我慢できるのは、  
お金を貯める目標があるから、  
とも言われます。

目的に向かってお金を貯め、  
貯まったお金をそのために使う。

この繰り返しで、

お金が貯まり、  
欲しいものが買えるようになり、

また、家計の節約にも繋がるのです。

\*\*\*\*\*

**■「人生の添乗員 (R)」からのワンポイントメッセージ**

\*\*\*\*\*

あなたは、

お金を貯める目的は何ですか！？

\*\*\*\*\*

**■人生の添乗員 (R) 牧野寿和のプロフィール**

\*\*\*\*\*

日本で唯一「人生の添乗員 (R)」を名乗れる

公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー

開業 17 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。  
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 900 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ (FP) 協会 CFP (R) 認定者

- ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<出版>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！  
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談を受けている方は、名古屋市内はもとより  
愛知、岐阜、三重県、  
ご紹介をいただいて、首都圏や関西にも  
足を延ばす機会が増えてきました。

「人生の添乗員（R）」は、どこまでも行きます。

他人を気にすることなく、  
相談者ご自身にとって  
有益な提案を心がけています。

\*\*\*\*\*

■編集後記

\*\*\*\*\*

前職の旅行会社で、

添乗をしているとき、

旅の最後に、

またお金を貯めて、旅行しよう、

と、言われるお客さんがいました。



まさに、目的を持ってお金を貯めて使う、

典型的な例です。

### 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

来週もご愛読のほど、  
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

---

### ■ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和  
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。

こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで  
お願いいたします

E-MAIL : [makino.fp@beach.ocn.ne.jp](mailto:makino.fp@beach.ocn.ne.jp)

---

牧野FP事務所合同会社 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

---

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。

ご自身の責任でご判断下さい。

---